

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部桜台市民センターによる自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学級講座等運営事業	生涯にわたる能力づくり が進められ、活かされて いる	市民相互の結びつきと自主的な学 習活動を支援するため、学級講座 等を運営する。	開催回数 高齢者大学 10回 女性学級 10回 家庭教育学級2学級 17回 キッズルーム 24回 開催講座数 定期講座 7講座 短期講座 5講座 登録活動団体数 48団体 公民館まつり 令和6年11月16日、17日開催	4：大いに近づいた	継続	1,046	8,135	9,181	余暇の多様化や共働き世帯の増加 等、時代の変化に対応した事業実施	市民ニーズに沿った事業実施 講座申込のオンライン化による参加 者の増加	
2	桜台市民センター管 理事業	みんなが主役の協働・連 携したまちづくりが行わ れている	桜台市民センターの施設機能を保 持するため、施設を適切に管理す る。	業務委託等を活用し適切に維持管理 し、年間357日開館した。	5：達成した	継続	15,596	4,967	20,563	施設を安全に保つ	施設の保全管理の充実	
3	公共公益施設整備基 金積立事業	みんなが主役の協働・連 携したまちづくりが行わ れている	市民センター施設の整備資金に充 てるため、公共公益施設整備基金 を適正に管理する	自販機設置に伴う貸付収入を基金に積 み立てた。	5：達成した	継続	126	73	199	安定した収入の確保	適正な管理の継続	
4	桜台市民センター管 理事務事業	持続可能で信頼される行 政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行す るため、庶務全般を効率的に行 う。	桜台市民センターに関する庶務事務を 行った。	5：達成した	継続	-	7,555	7,555	正確で効率的な事務執行	デジタル技術やデータを活用した事 務の効率化	
5	サービスセンター事 業	持続可能で信頼される行 政になっている	市民の利便性の向上を図るため、 市民の需要度の高い窓口業務を市 民センターで実施する。	各種証明書の発行や届出業務の受付を 行った。	4：大いに近づいた	継続	-	10,344	10,344	利便性の向上と、正確で迅速な事務 執行	職員研修の充実 行政手続きのオンライン化 関係各課との効率的な連携	